

佐久市川村吾蔵記念館協議会 議事録

会 議 名	佐久市川村吾蔵記念館協議会
日 時	5月28日（木）10時～11時
場 所	川村吾蔵記念館 多目的室
出 席 者	委員 5 名、 事務局 5 名

1 開会（進行：事務局）

2 あいさつ

文化振興課長

川村吾蔵記念館長

会長

新任委員

3 会議事項

（1）令和7年度実績報告について

別添報告書のとおり事務局より説明

<質疑>

（委員）

（ホルスタインの乳牛像（着色）について）寄託とは何ですか？

（事務局）

簡単に言うと借りているということです。最長3年で更新が必要です。

このホルスタイン像は、日本で確認されているものは2対だけで、もう1対は筑波大学にある農研機構という研究機関にあります。

今後、常設展示をする予定です。

(2) 令和9年度事業計画について

別添報告書のとおり事務局より説明

<質疑>

(委員)

丸山晚霞展の展示の際のセキュリティーとか、転倒防止などはどのようにしますか。

(事務局)

六曲一双屏風については、近づけないようなラインを引いたりすることを考えております。加えて、転倒防止対策も取ります。

(委員)

カメラはついてますか。

(事務局)

あります。

(委員)

この屏風は高原美術館では常設展示されていますか。

(事務局)

常設展示ではないので、滅多に見られないです。

また、屏風とは別に晚霞の作品を14点借りることになっています。運搬は専門業者に依頼することになっています。

他に、個人所有の作品も数点飾る予定です。

(委員)

三石忠勇さんの作品について、非常に印象的に何か悲惨さを感じるものだったりが多いんですが、もったいないなと思うんですが。

(事務局)

展示会をするとすれば、この多目的室で行いたいです。以前はロビーで行ったこともあります。百号サイズの作品で大きいので多目的室の方が良いと思います。ご意見いただいたものを参考にやれる範囲のことをやりたいと思います。

(3) その他

なし

4 閉会